

(2) 学校評価に係る学校評議委員会・学校関係者評価委員会による評価結果と改善策

幼稚園における学校評価（教員対象）（令和4年度）

下記の項目の評価をしてください。4段階評価でお願いします。

4 ⇒ 充分達成している（80%以上）

3 ⇒ 概ね達成している（60%以上80%未満）

2 ⇒ もう少しである（40%以上60%未満）

1 ⇒ 改善が必要である（40%未満）

	評価の項目	R3	R4	増減	令和4年度の評価				実施状況と今後の改善策	関係者評価委員によるご助言
		平均	平均		4	3	2	1		
教育課程・保育指導	・ 個に応じた指導を行い子どものよさや可能性を引き出したか。	3.57	3.33	↓	33%	67%	0%	0%	週1回の保育研修会や月1回の全体研修会等で子どもの様子を共通理解し援助を行った。また、研究の中で抽出児の保育カンファレンスやドキュメンテーションの中で遊びの振り返りを行い、環境の構成と援助について検証し、子どものよさや可能性を引き出す援助を行った。今後も研修会や園内研究、学年間の引き継ぎ、保育や個人面談等で子ども理解に努め、援助に生かす。子どもが安定した気持ちで過ごすための教師の援助、環境の構成について職員間で共通理解し、実践する。	・ 子どものよさや可能性を引き出す指導についての実施状況や課題を記して、改善策として、提示してほしい。
	・ 個人面談や就学相談を実施し、保護者との連携を図ったか。	3.86	3.83	↓	83%	17%	0%	0%	年3回の個人面談で、子どもの実態や育ち、就学等についての話し合いを行い、連携を図った。今後も、随時面談の機会を設け、保護者との連携を図っていきたい。	・ 年3回個人面談を行うことは、保護者にとってありがたいと思う。
	・ 小・中学校との交流活動やコミュニケーションスキル活動を計画的に実施したか。	3.71	3.83	↑	83%	17%	0%	0%	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、計画通り実施した。	・ 1・2年生の生活科での交流学習や給食試食会等で、交流を深めるとともに、その中で、スキルを使ってコミュニケーションを図ろうとする子どもがいた。
	・ 附属三校園や大学の共同研究を中心とした一貫教育の推進に努めたか。	3.71	3.33	↓	67%	33%	0%	0%	4つの部会に参加し、それぞれのテーマで研究を進め研究の成果をまとめることができた。	
保健管理	・ 日常の健康観察や感染症対策と疾病予防のための取組を行ったか。	3.86	3.83	↓	83%	17%	0%	0%	今後も職員間の共通理解や家庭への啓発、園児への保健指導の充実を図る。	

	<ul style="list-style-type: none"> 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発や連携を行っているか。 	3.71	3.33	↓	67%	33%	0%	0%	<p>早寝早起きの重要性や登降園時刻を守ることの大切さ等を日常的・継続的に保護者に伝えていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保護者への指導が重要である。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 学校防災計画と危機管理マニュアルを作成し、計画に基づいて安全点検や避難訓練を実施し周知を図ったか。 	3.86	4	↑	100%	0%	0%	0%	<p>津波の引き渡し訓練では、公立大を使用し実施した。緊急時に備え、3校園合同の避難訓練も検討したい。11月4日のシェイクアウト訓練に参加した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 素晴らしい取り組みだと思う。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の充実につながる組織体制を整備するとともに、特別な支援を要する子どもの個別の指導計画や教育支援計画を作成し、個に応じた具体的な支援や保護者との連携を図ったか。 	3.86	3.83	↓	83%	17%	0%	0%	<p>支援を要する子どもや個に応じた具体的な支援について職員で共通理解を図り実践していく。カウンセリングの充実や、専門機関との連携を図り、保護者と共通理解のもと、支援を進めていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 附属小新1年生の発育検査に係る連絡会において、専門機関からの情報や医師の診断が遅れる事案があったので、早めに保護者への対応を促しておくとうい。
組織運営	<ul style="list-style-type: none"> 通知文書等をもとに注意を促し、服務規律に関する意識の高揚に努めたか。 	3.86	3.83	↓	83%	17%	0%	0%	<p>週1回行われる連絡会等の時間に、通知文書をもとに注意を促し、服務規律の高揚に務めた。冬期休業中にコンプライアンス研修を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修は大切であるため、今後も継続して行うとうい。
研修	<ul style="list-style-type: none"> 園内研修を計画的に実施し、研究の共通理解・共通実践に努めたか。 	3.71	4	↑	100%	0%	0%	0%	<p>園内研修を計画的に実施し研究を進めた。公開研究会は現地とオンラインで開催した。</p>	
教育目標・学校評価	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の要望について、適切に対応したか。 	3.57	3.33	↓	67%	33%	0%	0%	<p>保護者と対話する機会をつくり、連携に努めた。今後も職員間で情報を共有しながら、要望を真摯に受けとめ対応していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンケートにおいて、要望等を自由記述でもらう機会があった方がよいのではないか。
	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や学校評議員、学校関係者評価員による園評価、結果の公表と説明を行い、教育活動の改善に生かしたか。 	3.71	3.83	↑	83%	17%	0%	0%	<p>園評価の結果の公表と説明を行い、改善点を明らかにし、今後の園運営や教育活動の改善に生かしていく。</p>	
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に対し園だよりや各種発行物の配付、ホームページを通じた情報提供を行ったか。 	3.86	4	↑	100%	0%	0%	0%	<p>保護者に対して、従来通りの情報発信を行った。今年度は、マメールを積極的に活用し、保護者への早期の情報提供に努めた。</p>	
保護者・地	<ul style="list-style-type: none"> 園と保護者が連携を図り、園行事等の計画的な実施に努めたか。 	3.71	3.83	↑	83%	17%	0%	0%	<p>新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら予定していた行事を実施することができた。</p>	

域住民との連携										
	・ 園庭の開放を行い未就園児や保護者に幼稚園教育の啓発ができたか。	3.71	4	↑	100%	0%	0%	0%	新型コロナウイルス感染症の影響も考え、時期や回数、方法を見直しながら、園庭開放を実施した。今年度新たに、園庭開放日に未就園児親子交流会を開催し、未就園児の保護者に幼稚園教育の啓発を行った。	
子育て支援	・ 子育て教室を開催し、家庭の教育力の向上に努めたか。	3.86	3.83	↓	83%	17%	0%	0%	年中や年長の保護者向けに子育て教室を計画した。年中の保護者向けの教室は5～6月に実施した。年長向けは、2月～3月に実施の予定である。今後も継続して家庭の教育力の向上に努めていきたい。	
教育環境整備	・ 地域や自然、伝統行事等の教育資源の活用を図ったか。	3.28	3.33	↑	67%	33%	0%	0%	伝統行事の中には、食に関するものもあり、活動が難しいものもある。ビオトープの活用を今後も図りたい。	・ ビオトープの活用は、小中学校も巻き込んだ行事や交流活動が計画できるとよいと思う。
	・ 保育環境の充実のための取組を行ったか。	新規	3.33		67%	33%	0%	0%	iPad の購入や Wi-Fi 整備、遊びが充実するための教材や用具等の準備を行った。	・ 今後も整備充実が図られるようになるとよい。